



令和2年横歴秋の歴史散歩

江戸文化の光と影－裏浅草を歩く

浅草は飛鳥時代から始まる江戸の名所。観音様の裏側は奥山と呼ばれる行楽地でもありました。しかしその裏の裏はどんな所だったでしょう。華やかな江戸文化には知られざる闇の世界がありました。そこには私達横浜と縁の深い場所もあります。レアな歴史のディープスポットへ御案内！

令和2年11月22日(日曜日)

集合場所 JR常磐線・南千住駅 改札口前 AM11:00

*メトロ日比谷線南千住・北口1 *つくばエクスプレス南千住

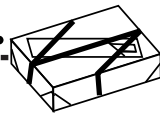
参加費:1000円(お茶付)

申込み不要当日自由参加

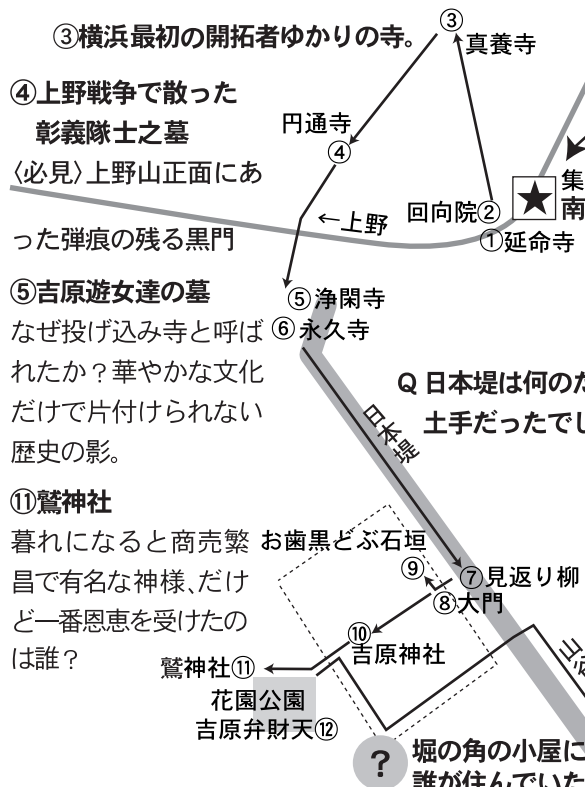
コロナ予防のため
6~7人グループ
分けで催行します



昼食は各自お弁当をご持参ください。集合場所にコンビニはあります。



見どころ押どころ



- ③ 横浜最初の開拓者ゆかりの寺。真養寺
- ④ 上野戦争で散った彰義隊士之墓 (必見) 上野山正面にあった弾痕の残る黒門
- ⑤ 吉原遊女達の墓 なぜ投げ込み寺と呼ばれたか? 華やかな文化だけで片付けられない歴史の影。
- ⑥ 浄閑寺 永久寺
- ⑦ 鷺神社 暮れになると商売繁 お歯黒どぶ石垣 昌で有名な神様、ただど一番恩恵を受けたのは誰?
- ⑧ 今戸神社 縁結びの神として若い女性で賑わう神社。しかし江戸切り絵図にこの辺は地名のない空白の場所と示される。
- ⑨ 待乳山聖天 堀の角の小屋に誰が住んでいた
- ⑩ 砂利場 西方寺跡
- ⑪ 猿若町跡 歌舞伎三座
- ⑫ 墨堤
- ⑬ 本龍寺
- ⑭ 弾左衛門屋敷跡
- ⑮ 上り下りが少ないラクチンコースだよ

【今回探訪のポイント】
いつの時代も人が嫌がる仕事を誰かがやらなければ世の中は成り立たない。処刑場で遺体の処理をする人、無縁の仏を弔う人。そんな人とつながりを持ち生きていく人々。それは遊女も歌舞伎役者も同じだった。裏浅草を歩く
と江戸の裏を支えた社会が見えてくる。

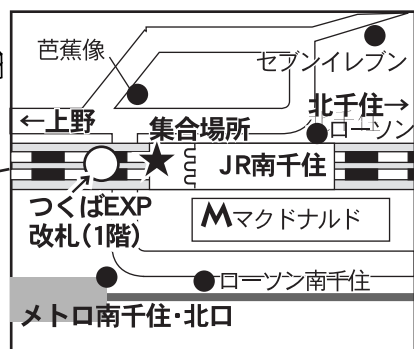
浅草
解散場所

①② 江戸の三大刑場・小塚原
切り絵図には置き場と記された所。吉田松陰や桜田門外の変で処刑された水戸浪士等、歴史的事件で亡くなった人々が眠る。
Q 横浜ゆかりの人物の偉業を顕彰する碑がある。それは誰?

Q 日本堤は何のために造られた土手だったでしょう?

⑬ 今戸神社
縁結びの神として若い女性で賑わう神社。しかし江戸切り絵図にこの辺は地名のない空白の場所と示される。
Q 鎌倉につながる謎の男の存在

上り下りが少ないラクチンコースだよ



集合場所までの時間的目安

- 【JR横浜→メトロ南千住】
快速アクティ古河行横浜
10:02→上野着10:34 乗換
メトロ日比谷線10:43発北千住行→南千住10:49
- 【JR横浜→JR南千住】
横浜より上記乗車、上野乗換
11番線常磐線取手行
10:40発→JR南千住10:49着
- 【京急横浜→メトロ南千住】
京急快特高砂行横浜9:53
→東銀座10:23着 乗換メトロ日比谷線 10:28発→南千住10:49 ※ 日比谷乗換は人形町でも可、到着同じ
- 【南千住10:49着日比谷線】
最寄駅発時刻:中目黒10:07
→恵比寿10:10→銀座10:26
- 【つくばEXP秋葉原→南千住】
秋葉原始発10:36→南千住10:44 ※ 上記を目安に各自計画をお願いします。

★[小雨決行]天候不順で開催が危ぶまれる場合は前日に「催行可否」を当会HPホームページに掲示します。
HPがダメな方は各班長に確認 問い合わせ先/上野090-5543-0869 高尾090-3212-7343

吉原へつながる日本堤は遊廓のために造られた土手道ではなかった

隅田川から日光街道三ノ輪へつながる日本堤は元は江戸の町を洪水から守るために造られた堤防である。この一帯は待乳山、浅草の後側にある湿地帯だった。元和6年(1620)に幕府の肝煎りで待乳山を崩しわずか60日で造成した。同様に隅田川の東側の土手(墨堤)も寛永年間(1624～1644)には整備され向島方面を洪水から守った。

江戸の治水工事が進められ浦浅草は新田開発が行われた

家康が関東へ転封となり、最初に手をつけたことは、検地であり領地の整備にあった。大きくは江戸湾に流れ込んでいた旧利根川をはじめとする大河川の治水工事だった。この一帯を抱き込むように流れていた隅田川(旧入間川)も旧荒川との付け替え

工事が行われ、徐々に湿地帯から新田開発を行えるようになっていった。

吉田勘兵衛は横浜の新田開発より前に南千住の開発を手掛けていた

横浜吉田新田の開発者吉田勘兵衛は摂津の人で、元和年間に江戸に出て材木商を営む。財をなし、幕府御用達となり、江戸城修理なども請け負った。

同時に農業経営にも才覚があり、南千住の湿地帯の新田開発を手掛ける。やがて700～800石の収穫を得るまでになったが、幕府から社の建立が許される1千石には至らなかった。そこで勘兵衛が目をつけたのが横浜だった。

〈ポイント〉散策で訪れる寺社や史跡は4代将軍家綱(1651～)の時代になってからで、文治政治による新田開発など徳川が変わる節目にあった。

新型コロナウイルス感染予防ガイドラインに沿って開催いたします。

1. 参加に際し

- ①会員の紹介でご参加される方は氏名、電話番号をご提示ください。
- ②体調のおもわしくない方、次の症状・接触歴がある方は参加を見合わせてください。
*37.5℃以上の発熱 *咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、味覚・臭覚障害、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状
- *新型コロナウイルス感染症に陽性とされた方と濃厚接触された方。*過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている地域、国への訪問歴のある方、及び当該在住者との濃厚接触された方。

2. 散策において

- ①参加者の密を避けるため少人数のグループ分けを行います。指定されたグループで散策をお願いします。
- ②移動中グループ間で一定の距離を取り、人だまりが起きないようにご注意ください。
- ③昼食時、記念写真撮影の際は一旦グループを解きますが、係の指示に従って行動をお願いします。

3. 散策中

- ①散策中は、マスクの着用をお願いします。
- ②ご自分のグループ名(A～)をメモ等でお控えいただくようお願いします。
- ③散策中はできるだけ大声を立てないようお願いいたします。
- ④訪問先の建造物の接触は極力避け、必要に応じてこまめな手指消毒、手洗いなどをお願いします。

4. 散策終了後

- ①解散後の懇親会は行いません。解散以降大人数による集会は控え、各人責任ある行動をお願いします。